

# 国民民主

## KOKUMIN MINSHU PRESS

国民民主党 国民民主プレス 編集部

〒102-0093 東京都千代田区平河町2-5-3 Nagatacho GRID 4F

TEL : 03-3593-6229 MAIL : info@new-kokumin.jp H P : new-kokumin.jp

こくみんみんしゅ

# Press

## 号外

2022年2月

【連絡先】国民民主党茨城県第5区総支部(浅野さとし事務所)

国会事務所

〒100-8981

東京都千代田区永田町2-2-1

衆議院第一議員会館406号室

TEL : 03-3508-7231

FAX : 03-3508-3231

日立事務所

〒317-0071

茨城県日立市鹿島町1-11-13

TEL : 0294-21-5522

FAX : 0294-21-3014

公式サイト

<https://asanosatoshi.com/>



スペシャル  
対談企画!

# 高萩市の未来を語ろう



高萩市長

## 大部勝規

衆議院議員

## 浅野さとし

※撮影のためにマスクは外しています

2022年新春特別企画として、大部勝規 高萩市長との特別対談を実施させていただきました。対談では、東京五輪や各種選挙を開催しつつ新型コロナウイルス感染症の対策に全力を注いだ2021年を振り返り、オミクロン株という新たな脅威に直面する自治体の対応状況や2022年の展望についての思いを語っていただきました。

## 2021年の振り返り

**浅野** 昨年はコロナへの対応が続く中、東京オリンピック・パラリンピックや知事選・衆院選などの各種イベントなどがあり、高萩市役所の皆様も大変慌ただしい一年だったと思います。特に印象に残っていることを教えてください。

**大部** 昨年中のことで、中でも強く印象に残っているのは赤浜工業団地への企業誘致です。市内の松久保工業団地で長年操業している永谷園様に新工場建設地として取得していただきました。24年前に分譲を開始した赤浜工業団地の最後の区画の売却は本市の長年の課題であ

りました。新工場稼働時には新たな雇用も見込まれております。大変うれしかぎりです。

もう一つ、重要な社会課題である公共交通の確保対策として呼出型最適経路バスの導入に踏み切ったことも、本市にとって大きな試みでした。路線バスの運行に人工知能(AI)技術を活用した「MyRide(マイライド)のるる」は、利用者からのリクエストに合わせてバスの走行ルートを随時変えることで利用者の利便性を大幅に高め、効率的な運行を行うシステムです。具体的には、仮想バス停をきめ細かく設定することにより、現在に比べより多くの場所で乗降でき、乗り換えなしで目的地に到着することを可能とします。当初、利用地域と利用者を限定して実証運行を開始しましたが、課題を一つ一つ解決することにより、本年1月から市街地全域



に仮想バス停を拡大することができるようになりました。

高齢者の免許返納件数も増える中、住みやすいまちを作るための有効な施策と自負しています。市民の皆様からも多くの反響をいただいております、利用者も増加しています。

**浅野** 地域経済の活性化にむけた企業誘致や公共交通網の改善は重要なテーマだと思います。また昨年秋にはコロナの感染が収まっていた事もあり、花貫渓谷には多くの方がにぎわっていました。高萩市には魅力ある観光資源に加え、特急列車がとまる高萩駅や高萩インターチェンジもあります。それに加えて、呼出型最適経路バスを今後とも活用していければ、高萩を訪れた観光客の回遊性向上にもつながるのではないかと期待しています。

## 新型コロナ対策について

**浅野** 高萩市はコロナ対策のためにコロナ検査体制や医療体制の拡充、ワクチン接種への対応、各種の事業者支援策など様々な施策をすすめてきました。直近の状況や今後のコロナ対策について教えてください。

**大部** 本市では令和2年2月26日に新型コロナウイルス感染症対策本部会議を立ち上げ、何を行うべきか議論を重ねて施策に結び付けてきました。特に、市内で感染者が確認された際には、その方の生活を守りつつ感染拡大を防ぐための対応を進めてきました。また、本市独自の小規模事業者・個人事業主応援補助金交付や、業者による小中学校幼稚園の消毒業務委託など、全庁体制でその時々ニーズに対応してまいりました。

現在本市では、市民や事業者、医療従事者の皆様のご協力による徹底した感染対策が功を奏し、感染者数は少なく抑えられております。

第5波収束以降は、主に生活支援、経済支援を行っ

ております。具体的には、ひとり親世帯への特別給付金給付事業や、子育て世帯を応援するための飲食クーポン配布事業、小売店への誘客を促進するリピートクーポン事業などを進めています。

ワクチンの3回目接種を控え、現在は国や県の動向を注視しながら医師会と協議を進めております。昨年本市では、市内の2カ所の医療機関へPCR検査機器購入経費の支援を行いました。今後はこの検査機器により円滑かつ迅速な検査を行い、徹底した感染対策に結び付けたいと考えております。

**浅野** 昨年末に編成した令和3年度補正予算では、市民の皆様のコロナ検査費用負担を軽減するために、地方創生臨時交付金に「検査促進枠」を新設し、自治体判断でPCR検査等の無償提供をできるようになりました。茨城県では1月4日より県民の皆様を対象に無償検査を提供していますので、高萩市においても、市民の皆様にごの事を周知し、活用していただきたいと思います。

## 政府への要望等について

**浅野** 特に私が印象的だったのは、高萩市は県外に住む学生を支援するために地元産品を送られたり、市独自の事業者支援策に取り組んでいた点です。これらの事業は総じて好評だったと聞いていますが、引続き、地域経済・雇用の回復、地域福祉の下支えなど多くの課題が残されています。政府への要望や国会への期待があれば教えてください。

**大部** コロナの影響で地元を離れて暮らす学生は帰省もままならず、学業やアルバイト等も制限されて、心理的にも経済的にもつらい思いをされたと思います。地元産品を詰め合わせた「ふるさと高萩からの応援箱」が好評を得たのは、必要などころに望まれたものを届けることができたからでしょう。同じことが「小規模事業者・個人事業主応援補助金」にも当てはまります。

コロナ禍で困っている方に迅速に医療や生活、経済に係る支援を行うため、本市は国からの新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用してまいりました。この交付金がなければここまでの支援を行うことはできませんでした。

このことを踏まえ、政府への要望として、コロナ対策臨時交付金のように、地域の実情に応じて必要な事業が実施できるような財源を今後も創設していただきたいと思います。

また本市は、公的病院である県北医療センター高萩協同病院に対し、運営費や医師確保に係る経費、産科や救急医療体制の確保に係る経費に対する支援補助を

行っております。高萩市民をはじめ、近隣住民の生活のために、安定した医療体制の確保が欠かせないと考えからです。

しかしながら、これらの病院に対する支援金は一般財源であり、市の財政の大きな負担となっています。今後、人口減少や少子高齢化が進展していくなかでも地域医療を持続していくための必要不可欠な支援でありますので、交付税算定基準の見直しなどの財源措置をお願いしたいところです。同じような問題を抱えた自治体も多いと思います。

持続可能な自治体経営のため、国会でもこのことを取上げていただきたいと思います。



**浅野** 分かりました。コロナ対策でも地域活性化でも、地域の実情に合わせた対策が必要不可欠ですから、自治体の意向を尊重した支援を国には求めています。特に、県北地域の医療提供体制については、市民の皆様からも改善要望の声が多く届いていますので、財政的支援に留まらず人材確保面での国や県の支援拡充も重要だと認識していますので、引続き、現場の課題を教えてくださいいただけますようお願いいたします。

本市が抱える長年の課題であった広域ごみ処理施設の整備をはじめ、赤浜地区工業団地への企業誘致や公立認定こども園の設立、MyRideのるるやデマンドタクシーの公共交通網再構築、新型コロナウイルス感染症対策など、市職員はもちろん、関係機関や市民の皆様とともに喫緊の課題に全力で取組んでまいりました。これまでの改革や課題解決により、高萩市は着実に前進していると実感しております。

これからも、本市が目指す都市将来像「地域力が笑顔をはぐくむまち高萩」の実現に向けて、この地に関わる全ての人々が豊かさを実感できる持続可能な地域づくりを、引続き市民の皆様とともに進めてまいりたいと考えております。

高萩市はとても住みやすく魅力的なまちです。浅野さんにもぜひ高萩市に親しんでいただきたいと思います。これからも高萩市をよろしく願いいたします。

## 2022年の抱負

**浅野** 最後に、大部市長はまもなく一期目の任期を終えることとなりますが、ご自身にとってこの4年間をどの様に見ていらっしゃるでしょうか。また二期目への挑戦をすでに公表されていますが、「高萩市をこうしていきたい」というお考えがあれば教えてください。

**大部** 平成30年3月に市長に就任以降、私は「市民主役のまちづくり」を基本理念とし、「誘致事業」「交流事業」「支援事業」の3つを政策の柱として市政に当たってまいりました。

**浅野** 高萩市は、足を運ばば運ぶほど好きになる味わい深い地域だと思っています。すでに日本は少子超高齢化の時代に入っていますが、高萩市においても全世代にやさしく豊かなまちづくりが進められていく事を期待しています。本日はありがとうございました。



# ご報告

## 今国会から内閣委員会に所属します。



経済安全保障や社会保障政策など幅広い法案が議論されます

これまで4年間、国会では経済産業委員会に所属し、主に産業政策における事業者支援等に関する法律の議論に取り組んでまいりました。今国会からは、この国の将来の産業発展や経済安全保障、社会保障政策についての議論を深めていきたいと考え、内閣委員会に所属することにしました。



委員会での議論のようす



### 『内閣委員会』では何が議論されるの？

内閣委員会では、内閣が所管する国の政策に関するテーマが取り扱われます。新型コロナワクチンや2050年カーボンニュートラル、デジタル化といった大きな政策の枠組みが議論されて、そこで決められた方針が各省庁へ伝わっていくよ。



### 浅野さとし後援会は、**新規会員を募集集中!**

浅野さとしの政治活動は、皆さまのお力によって支えられています。

広報物の発送、国政報告会のご案内をしております。皆さまのご入会をお待ちしております。



←ご入会はこちらから

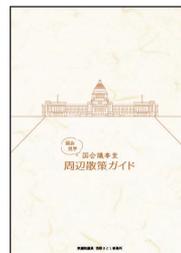
一口1,200円/年より



### 国会議事堂を見学しませんか？

- 団体・個人を問わず見学を歓迎します
- 土日の見学もご相談に応じます
- 平日に限り、議員会館内の食堂利用可（予約制）
- 所用時間は、約1時間・バス無料駐車場有り

浅野さとし事務所オリジナルデジタルパンフレットはこちらのURLよりご覧ください。



### 第207回国会における役割

#### 所属委員会

- ▶ 議院運営委員会
- ▶ 原子力問題調査特別委員会
- ▶ 内閣委員会

#### 党内での所属調査会

- ▶ エネルギー調査会（会長）
- ▶ 国対委員会（委員長代理）
- ▶ 税制調査会（事務局長）

#### 浅野さとし 略歴

- ▶ 1982年9月生まれ（39歳）、衆議院議員（2期）
- （株）日立製作所日立研究所 研究員
- 日立労組研究所支部執行委員
- 大畠章宏元衆議院議員秘書



SNSにて日々、情報発信中！ 浅野さとしの活動をぜひご覧ください！



YouTube



Facebook



Instagram



Twitter



LINE